



PLUS ULTRA

富キャン Express

Vol. 18



~ The emblem of HAKUOH UNIVERSITY ~ 白鷗大学足利高校富田校舎広報

The checker means five continents, the stripe means three oceans, and they express the posture that we'll have a good look at the world widely.

アメリカ西海岸修学旅行記

教頭 中戸 康平



成田を出発してから約11時間後にアメリカ第2の都市ロサンゼルスに到着。多くの生徒にとって初めて見る憧れの国アメリカに來たのです。休む間もなく1日目の目的地サンタモニカに向かいました。何と云っても生徒が喜んだのは青い空、青い海、白い砂のサンタモニカの素晴らしいビーチでした。100年以上前の駅馬車の時代からカリフォルニア随一の海水浴場として賑わっていたそうです。

2日目はサンディエゴツアーです。サンディエゴは、フアイタータウンとも呼ばれる基地の町で、米

国太平洋艦隊の基地が設置されており、映画「トップガン」の舞台となりました。サンディエゴ港には、第二次世界大戦後、ベトナム戦争や湾岸戦争に参加し、九九年に退役した空母ニッドウエイが係留されています。生徒は日本語のヘッドセットを付けて興味深そうに見学していました。甲板



エンデバー号

では退役軍人に感謝の念を表す式典が行われていましたが、アメリカでは11月11日をベテランズデー(退役軍人の日)として祝日としているのです。

3日目の最初の見学場所はSSHの学習を兼ねて訪問したカリフォルニアサイエンスセンターです。ここには二〇一一年に退役したスペースシャトルエンデバーが展示されており、宇宙や科学に興味のある生徒は目の色を変えて見学していました。毛利さん、若田さん、

土井さんの日本人宇宙飛行士が搭乗したことも知られているエンデバーですが、サイエンスセンターまで輸送する道沿いの樹木は伐採され、信号機や電柱なども取り外されるなど大変な騒ぎだったそうです。次に見学したのはハリウッドです。アカデミー賞の授賞式が行われ、レッドカーペットで有名なドルビーシアターとチャイニーズシアターを見ました。ここはハリウッドのスターのサインや足型などが

刻まれたブロンクタイルが有名です。生徒は自分の足の大きさと比べ、「意外と小さいな」と感想を漏らしていました。

4日目はデイスノーランド、ユニバーサルスタジオ、グランドキャニオンの3コースに分かれて観光を楽しみました。そして5日目。最後に訪れたのはUCLA(カリフォルニア大学ロサンゼルス校)。世界有数の名門大学で、卒業生はノーベル賞受賞者からプロスポーツ選手まで幅広い分野で活躍しています。約37万人の学生は世界100か国以上から集まっています。将来富田キャンパスの卒業生の中から、UCLAで学ぶ生徒が出ることを期待するところです。

今回の経験が生徒達の視野の拡大を促すことに役立ち、将来国際社会で活躍する人材が本校から1人でも多く出ることを願っています。

SSHマディソン 海外研修後記

学事顧問 平野 英治

気まぐれな天候のおかげでシカゴから50分で行くことができるマディソンに到着したのは、シカゴ空港で4時間の待機をした後でした。その分、ホームステイの家族との対面は感動的でした。最初の3日間は、ホームステイ先のマディソン・カントリー・デイスクールの生徒たちと共に同校での国際交流活動を活発に繰り広げ、生徒たちは10年以上の歴史を持つ姉妹校との交流が更なる発展に繋がるのに十分



ウィスコンシン州立大学マディソン校

な役割を果たしてくれました。残りの4日間は、昨年のうちに科学の実験に一部参加させていただいたり、SSHの研修に本格的に協力いただいたりしているウイスコンシン州立大学での研修でした。世界的にも有名なキースリング教授の5つのグループのうち、幹細胞を研究しているサヤカ・マス博士のES細胞の培養実験を見学したり、再生医療への応用の講話を聴講したり、同大学の研究生数人によるサリチル酸メチルの合成等の実験をグループで行ったりました。実験が成功し、全講義の終了後、先生方と記念写真撮影や抱き合つ姿を見て、この中から未来の科学者が間違いなく育つ確信が湧いてきた研修となりました。



ES細胞の培養実験

2学年修学旅行 心に響く思い出！

11月6日から11月12日にかけて、修学旅行が実施されました。今年度はアメリカ西海岸、東海岸、オーストラリア、沖縄の4つのコースが催行されました。それぞれ思い出に残る楽しい修学旅行になったようです。以下は各方面の生徒の感想文です。

米国西海岸修学旅行 文化の違いを超えて、 進学コース2年5組 笹木 菜々子(木崎中)

同じ空は広がっているのに、文化の色が異なる日本とアメリカ。今回の修学旅行は、文化の違いやアメリカ人の温かさなど、私にたくさんのお話を学ばせてくれました。文化の違いで一番感動したものは、スケールの大きさです。日本は深く狭くという文化に対し、アメリカは広く大きい文化なのだと感じました。特にハリウッドは映画のワンシーンを撮るだけのために、大規模なセットが作られています。膨大な時間と費用を



ユニバーサルスタジオにて

掛けても成し遂げる信念の強さがひしひしと伝わってきました。また、ファーマーズマーケットで買った物をした時のことです。私は10セント分を払えず、後ろには別ができていたので、あたふたとしていました。そんな私を見ていた店員の方が、にっこり笑って、10セントはこれだよ、と教えてくれました。日本人をせかさずどころか、助けてくれた店員さん。些細なことでしたが、その親切な行方は、初めての海外旅行で右も左も分からなかった私の不安を和らげてくれるものでした。そして、アメリカのどの人も、気さくで優しい人ばかりだと感じました。



UCLAにて

言葉が違ったため、コミュニケーションをとるのは大変でしたが、たくさんの人と触れ合うことで見ている景色が変わりました。世界にはいろいろな人がいます。だから自分の価値観ばかりにとらわれず、どんな時でも視野を広げて周りを見よう、そう教えてくれたのはアメリカでのさまざまな体験でした。将来、もう一度この地を訪れるために、今を頑張ろう、もっと多くのことを学びたいです。最高の思い出をありがとうございました。



マディソン高校の生徒と交流

米国東海岸修学旅行 Beautiful Memories 特別選抜コース2年2組 野口 祐美恵(白鷺定利中)

ボストン、ニューヨークという2つの都市を訪れ、私は高校2年生なりの感じ方でさまざまな良さを感じることができたと思います。ボストンの歴史を大切にしている街並みはとも私の好みでしたし、牛のいる田舎の風景はアメリカの広大さを感じさせてくれました。赤や黄色に紅葉した葉の形にも異国を感じました。また、200年以上も前に実際に独立戦争の戦闘のあったという橋を渡ったときはとても感慨深く、不思議な心地でした。ニューヨークでは夜景が気に入



レキシントンにて

りました。遠くから見ても、光がピルそれぞれの形を形作っていて、そのきらびやかさに圧倒されました。英語は難しかったけれど、ブロードウェイミュージカルもとても楽しめました。最後に観客も立ち上

豪州語学研修 異国の地で…… 特別選抜コース2年1組 川島 理菜(藤岡二中)

7泊8日のオーストラリア語学研修。「ホームステイや姉妹校訪問を通して、外国の人々と英語にたくさん接したい」という理由で私は修学旅行をこのコースに決めました。初めてのホームステイ。初日はとても緊張して固くなっていたけれど、ホストファミリーが優しくしてくれて、お別れの日にはつい涙を流してしまいました。英語を話すのは発音もうまくできなく、本当に大変でした。それに加えて相手が言っていることも半分くらいしか意味を理解することができず、戸惑うこともありました。けれども、ホストファミリーやトリニティの生徒達は、しどろもどろの私の話を一生懸命に聞いてくれました。会話ができた時の達成感は今でも覚えています。上手く話せなくても、伝えようとする気持ちが大切だということを身にしみて感じま



レインフォレストステーションでアボリジニと一緒に

した。夢のようにあつという間に終わってしまった修学旅行ですが、かけがえのない思い出ができました。そして、旅行前よりも世界観が広がった気がします。

がって躍って、アメリカからしいと思います。また、ボストン美術館やメトロポリタン美術館では心惹かれる作品にたくさん出会え、貴重な経験でした。7日間を通して心に残った様々な素敵な感覚を忘れないようにしたいです。



ニューヨークのイタリアンレストランで

沖縄修学旅行
 ～平和を祈るなら～
 進学コース2年3組
 栗原 朋花(栗橋東中)

修学旅行3日目の夜、中村恵昭さんからお話を伺いました。7800機の特攻機に乗っていたのはほとんどが17歳の兵だったそうです。アメリカからの空襲から逃れるために最初はみんなが支え合いながら避難しましたが、状況が悪化すると赤ん坊の泣き声が敵に見つかりやすいため、非難し



竹富島でサイクリング

た洞窟にも入れてもらえなくなりました。また、蛆がわいた仲間の死体を横目に戦い続けたことや、不十分な食事や治療のこと、皇民化教育によって奪われた個の考えなど、それら二つ二つを話しながら、中村さんの声はまるで、死んでいった仲間にも届かせるように、大きな声になっていました。

とはとても実になったと伝えたくありません。ヤエヤマヤシも、沖縄の海も美しいです。カヌー体験で見た大きな洞窟には戦争当時に人々が避難していたそうです。どこまでも続く澄んだ青、光り輝く緑。様々な色が混じった彩り豊かな場所です。戦争という醜い争いがあつたなんて信じられません。中村さんの言った通り、戦争は優しい心を持っていくはずの人間を冷酷な者にしてしまつて怪物です。しかし、その戦争を生んだのは人間だと忘れたくありません。



石垣島でカヌー体験

第20回合唱祭
 思い溢れるシーガルホール♪

合唱祭を終えて
 進学コース1年4組
 阿久津 真菜(大間々東中)

11月21日に第20回記念大会にあたる合唱祭が開かれました。多くの保護者にご来校頂き、大盛況を修めることができました。私はクラッシュ紹介をした時に練習の日々が思い出され熱い思いが込み上げてきました。

3年間の高校生活で一度だけしか経験できない合唱祭はクラスの絆を深め一生懸命目標に向かい努力することの大切さを教えてくれました。どのクラスの歌も心に響くものでし



最優秀賞クラスの合唱

た。私のクラスはより良く生きる意味をたくさんの人に届けたという思いを込め歌いました。合唱は、一人ではできません。誰一人欠けてもクラスの合唱にはなりません。みんなの思いを一つにした合唱祭は今後どんな困難にこじけそうになってもきつと乗り越える強さを与えてくれたと思います。



ゲストの本田さんによる独唱

一日体験学習
 工夫を凝らした授業で大盛況

8月30日、31日に一日体験学習が開催されました。栃木県内外の多数の中学校から2000名を超える中学生や保護者の方々が来校し、生徒会生徒による学校紹介が行われました。授業の様子や修学旅行、体育祭文化祭などの学校行事がスライドで紹介されました。また各教科で模擬授業が開講され、実践的な授業体験が行われました。



カイル先生と英語体験ツアー

「英語体験する外国人講師との英会話を体験する」
 「フランス語の基本的な会話や文法を習う」やさしいフランス語講座、評論を楽しみながら読解する「ドゥラエもんからの大切なメッセージ」、国旗から国の歴史を学ぶ「国旗を見比べよう」、化学反応を利用して文字を書く「針金で書道」、ハノイの塔というゲームから数の決まりを見つめる「数のまわりを見つめよう」などさまざまな内容の講義が行われました。



針金で書道

第20回 合唱祭 結果

- 最優秀賞**
 特別選抜コース1年1組
 中高一貫教育コース1年1組
- 優秀賞**
 進学コース 1年4組
- 最優秀指揮者賞**
 進学コース 1年2組
 石井 伶依さん(坂西中)
- 最優秀伴奏者賞**
 進学コース 1年1組
 塩見 晏菜さん(館林第三中)

平成26年度 富田校舎 体育祭

各クラスの意地をかけて

去る9月29日に富田校舎の体育祭が行われました。今年は2つの台風の影響により予定されていた25日、予備日である29日のどちらの開催も危ふまれ、中止が囁か



団体リレーの様子



クラスリレーの様子



れる状況でした。そんな中での開催というところもあつてか、例年になく白熱した体育祭となりました。今回の最後の体育祭となる3年生から初めての体育祭となる1年生まで、早朝や放課後に自主練習を行うクラスが多く、本番前から異様な盛り上がりを見せていました。当日は入場行進から始まり、100M走やクラスリレー、綱引きなどのスタンダードな種目の他に富田校舎体育祭ならではの山勘リレー、スウェーデンリ



綱引きの様子

レーなどのユニークな種目がグラウンドを彩りました。クラスの威信をかけて戦うクラスリレーは大きな盛り上がりを見せました。総合成績は優勝・進学コース3年5組、3位・特選コース3の1。また、今年は1年生の活躍も目立ち、特選コース1の1・中高一貫コース1の1の合同クラスが準優勝となりました。

平成27年度 富田校舎体育祭 結果

| | | |
|----|---------|---------------|
| 総合 | 優勝 | 進学3-5 |
| | 準優勝 | 特選・中高一貫合同1年1組 |
| | 第3位 | 特選3年1組 |
| 学年 | 第1学年 優勝 | 特選・中高一貫合同1年1組 |
| | 第2学年 優勝 | 進学2年5組 |
| | 第3学年 優勝 | 進学3年5組 |



ダンスの様子

体育祭の思い出



生徒会副会長 神村 恵美

秋に差し掛かった9月29日、富田キャンパス体育祭が行われました。1度は延期されたものの、当日心配されていた天候は快晴と、この上ない体育祭日和のもとでの

大学見学

〜都内4つの大学を訪れて〜

11月7日、1年生の大学見学が実施されました。今年度は早稲田大学、上智大学、中央大学の4つの大学から、希望する大学をそれぞれ訪れました。

東京大学では健康と医学の博物館を見学することができました。早稲田大学や上智大学では在学生によるキャンパスツアーで、日頃は立ち入ることのできない図書館や講堂、教会などを見学させてもらいました。中央大学では理工学部の実験機器を間近で見せてもらいました。

どの大学を訪れた生徒も、充実した施設や意欲的な学生さん達の姿に感銘を受けていました。「もっと学習に励んで、充実した大学生活を送りたい」「大学での

開催となりました。体育祭は私たち3年生にとつて高校生活最後の大きなイベントです。それに加え、生徒会として取り組む最後の行事でもありました。そのため、この体育祭は私にとつて大変思い入れのあるものでした。クラスでは、学年第2位、総合第3位という結果を収め、生徒会としても、最後の仕事を大成功ととも

講義に今まで以上に興味を持って「など前向きな感想が多く、今後の学習への意欲向上に繋がる貴重な経験となりました。



早稲田大学にて

富キャンExpress vol.18 題字の右側のカメの口は富田キャンパス文芸同好会の生徒の作品です。お忙しい中、原稿・写真等の協力ありがとうございました。

富キャンExpress 編集 富キャンエクスプレス係 発行 白鷺大学足利高等学校富田校舎 足利市多田木町1067 0288419126333 足利印刷株式会社 平成27年1月5日